



海風

Umikaze

NO.10

子どもたちの元気な声が再び少年自然の家に響きはじめました！

5月25日（木）の塚田小学校5年生を皮切りに、令和5年度の校外学習がスタートしました。入所式での「こんにちは よろしくお願ひします」の子どもたちの声が一宮の空にひびき渡り、元気な姿が一宮少年自然の家に戻ってきました。11月16日（木）の三咲小学校まで50校の4年生、5年生のみなさんが1泊2日宿泊する予定です。一宮でしか味わうことのできないたくさんの自然やふだん学校生活では気が付かなかったお友達のいいところを発見してください。

キャンプファイヤーや食事、そして友達と一緒に入れるお風呂など、楽しい思い出が残る校外学習になるよう、職員一同でみなさんのサポートをします。



(塚田小学校 入所式風景)

新しい体験プログラムを紹介します



校外学習では、ウォークラリーやキャンプファイヤーは多くの学校で行われていて人気のあるプログラムです。雨の日でも、体育館でキャンドルファイヤーやチャレンジランキングを行うことができます。また焼き板などのクラフトを行う学校が少しずつ増えてきています。

今年度からは新しく、「竹ばし」や「スプーン作り」などのクラフト、雨の日でも体育館で行える「インドア雪合戦」を用意しました。

「竹ばし」や「スプーン作り」では、クラフトナイフや紙やすりをを使って自分だけのマイ食器を作ることができます。「インドア雪合戦」

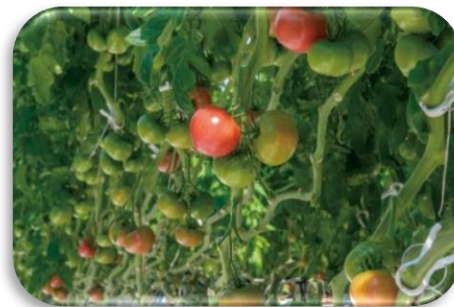
はビニール製の当たっても痛くない玉を使った雪合戦です。玉を当てて相手チームを全員コートから出すか、相手陣地にあるチームボールを取ることで勝敗が決まります。ダンボールを使ったシェルターもあるので、グループで作戦を立てて行うとより一層楽しむことができるプログラムになっています。



一宮散歩 その10 ～一宮町の長生トマト～

一宮町は、千葉県内でもトマトづくりが盛んに行われている地域です。

町内で収穫される「長生トマト」は、温かな気候をいかし、あまさ、色、形にこだわって作られたトマトです。トマト農家の方は「味よし」「色よし」「鮮度よし」を合言葉にトマトを作っています。一宮のトマトづくりはビニールハウスを利用して年に3回作られており、2月中旬から7月の「春トマト」、8月から11月の「秋トマト」、11月中旬から2月の「冬トマト」があります。自然の家の周りにも大きなビニールハウスが沢山あるので、是非見てみて下さい。



写真提供：一宮町産業観光課

五感で感じ 共有する場所 船橋市立一宮少年自然の家
〒299-4303 千葉県長生郡一宮町東浪見7493-2
☎0475-42-5711 受付時間 9:00～17:00
☎0475-42-5712 □<https://www.funabashi-sizen.jp/>

施設詳細は
こちらから
⇒



ツイッターの
フォローも
お願いします



指定管理者 株式会社オーエンス 本施設は指定管理者制度により、令和3年4月から株式会社オーエンスが管理・運営しています。